

目 次

I . 総括研究報告

健診結果等を個人を軸に集積し自らの健康管理に活用できるシステムの情報内容及び その情報基盤モデルに関する研究 松村 泰志	1
--	---

II . 分担研究報告

1. 公衆衛生的観点から見たPHRに集積すべきデータ項目の検討	14
三浦 克之	
2. 生活習慣病重症化予防に向けた受療勧奨に必要な特定健診等データ項目および その基準等に関する検討	21
磯 博康	
3. 予防行動・受療行動を誘導するために提示すべき情報内容の検討	54
岡田 武夫	
(資料1) 厚生労働科学研究協力をお願い (資料2) 厚生労働科学研究へのご協力をお願い (資料3) 予防行動、受療行動を誘導するために提示する情報の検討のためのアンケート	
4. 国内企業が主催する企業パーソナルヘルスレコード(iPHR)の実態調査と個人がデータを 管理するパーソナルヘルスレコード(PHR)へのデータ連携の課題	60
武田 理宏	
(資料4) 国内PHR事例	
5. 異なる健診施設のデータを時系列表示する場合の問題点と解決法の検討	72
武田 理宏	
(資料5) 検査結果補正	
6. 欧州・台湾における PHR の活用状況に関する調査研究	74
黒田 知宏	
7. 海外のネットワークを介した個人の健康管理の取り組みの調査	78
武田 理宏	
8. 個人自らが効果的な健康管理を推進するために必要なIT基盤に対する市民意識調査	105
武田 理宏	
(資料6) 市民意識調査	

III . 研究成果の刊行に関する一覧表	116
----------------------	-----